



落五便り

12月号

新宿区立落合第五小学校

12月は振り返りの月

校長 大橋 直子

長かった2学期も最後の月に入りました。登校日もあと16日、子どもたちには2学期の学習や生活をしっかり振り返らせ、できるようになったことへの自信を高めさせたいと考えています。

【作り出す喜びを味わった展覧会】

11月17日から19日の3日間、展覧会がありました。期間中、多数の保護者、地域の皆様にご来校いただき、誠にありがとうございました。感謝の念に堪えません。皆様から「作品の数の多さに圧倒された」「一生懸命説明する子どもたちの姿が微笑ましかった」等、温かな感想をお寄せいただきました。努力したり、協力したりする過程で、手先の器用さや作成技能、個性の伸長が図られました。これからも子どもたちには、「ものづくり」に強く、作り出す喜びを味わうことができる人に育ってほしいと思っています。



【12月4日～10日 人権週間】

昭和23(1948)年12月10日、国連総会において「世界人権宣言」が採択されたことから、毎年12月4日から10日までの1週間を人権週間とし、その普及啓発事業が行われています。人権教育の目標は、一人ひとりの子どもたちが、発達段階に応じて、人権の意義・内容や重要性について認めることができるようになり、それが様々な場面における具体的な態度や行動に現れるとともに、人権が尊重される社会づくりに向けた行動につながるようにすることです。つまり、自他の人権を大切にしようとする意識と意欲と態度が一つのものになるように導くことが大切です。11月、代表委員会の子どもたちが毎朝校門に立ち挨拶キャンペーンをしてくれました。もともと本校には、自分から進んで挨拶をする子どもが多くいますが、代表委員と登校してくる子どもたちの挨拶が呼応して、通行する人も振り返るような朝のとても心地よい響きになっていました。人権問題解決のためには、こうした人と人の心がふれあう地道な取組みが大切です。今後もご家庭と学校が力を合わせ、子どもたちの健やかな成長のために地道な努力を続けていきたいと考えています。

学校評価

副校長 常見 一

学校は、3学期に入りますと、本年度の教育活動を振り返り、平成24年度の教育計画を作成します。本年度も昨年度と同様に学校評価を実施いたします。

学校評価は、学校・家庭・地域の連携協力を促進することを目的としています。学校評価を実施することで、学校と保護者との理解を深め、今後の教育活動を充実させたいと考えています。

11月末日に配布しました学校評価を12月9日(金)までに各担任までご提出をお願いいたします。

学校評価は、児童も学校評価アンケートを実施します。項目については、Ⅰ学校での生活について Ⅱ授業について Ⅲ行事等になっています。保護者・地域の学校評価アンケートや児童の学校評価アンケートをもとに教職員で検討し、次年度の計画を立てます。ぜひ、ご協力をお願いいたします。集計結果については3学期に配布いたします。

体力向上の取組

体育主任 西島 秀一

東京都の体力向上に向けた「一校一取組」運動として、本校でも9月より新宿スポーツギネスに取り組んできました。新宿区全校で記録を競う10種目の運動に実施種目を重点化して行いました。毎週金曜日の中休みを新宿スポーツギネスの時間とし、運動したい種目を選んで挑戦できるようにしました。自分の最高記録を更新するとガッツポーズをして喜ぶ姿やよい記録が出なかった時には、「よし、もう一度。」と意欲的に運動する姿が見られました。

- | |
|----------------|
| 《新宿スポーツギネスの種目》 |
| ①フープ2回し |
| ②20mけんけん |
| ③バレーボール円陣パス |
| ④バスケットボールシュート |
| ⑤サッカーリフティング |
| ⑥2人組キャッチボール |
| ⑦長なわ8の字跳び |
| ⑧長なわ大人数跳び |
| ⑨短なわ連続二重跳び |
| ⑩短なわ連続三重跳び |

この10種目にかかわらず、様々な運動の経験を積み重ねてほしいと思います。今後は、なわとびを重点的に取り上げ、一定のリズムをとる感覚や持久力など総合的に体力を向上させていきます。この機会に、家庭でも体力向上の取組みをしてみたいかがでしょうか。

算数ルーム

少人数指導担当 武藤 真純

「百聞は一見にしかず」という諺がありますが、この先には次のようなフレーズが続きます。

「されど 百見は一行にしかず」要するに多くのことを聞いたり、見たりするよりも 実際に行動し体験することが真の学びにつながるということです。算数科では「算数的活動」すなわち、為すことによって学ぶ活動を数多く取り入れています。具体的には、3年生では、落合の町を歩き回り100mの長さを実感させたり、6年生では、ミニカーやビー玉を転がして速さを求める活動をしたりするなど、実感を伴う学習活動を行っています。

また、算数を単なる知識習得で終わらせることなく「なぜ、こうなるのだろうか」「〇〇を解明するにはどのような方法があるのだろうか」という疑問を 授業の中で試し、解決していく授業構成をしています。なぜならば 知識基盤社会である今日において、これからの社会に生きていく子どもたちには、知識の先にある「思考」こそが必要になってくるからです。自分にあった学習方法の学び方を習得することができるように支援していきます。

インフルエンザよりも怖い!?

RSウィルスを知っていますか?

～冬に流行る感染症～

養護教諭 宮崎 亜希絵

今年はRSウィルスが流行しています。聞き慣れない方も多いと思いますが、RSウィルスはインフルエンザよりも致死に至る率が高く冬季に流行する感染症の中で最も怖いといわれています。特に新生児や乳児、基礎疾患をもつ児童生徒で重症化しやすいです。

ではRSウィルスは、どういうウィルスでしょうか? 主な症状は、喘鳴(ゼーゼー)が出て、鼻水が多く出る、また高熱が出ないことが特徴です。発熱を伴わないので、罹っていることに気付かずに登校し集団発生を起こします。飛沫感染も見られますが、接触感染による感染が多く、机に付くと8時間も生きているそうです。潜伏期間は1週間未満です。気づかずに忍び寄り、気づかずに広まっているやっかいな病気です。

流行予防のポイントは、感染症の基本的な対応と同じで、手洗い・うがい・咳エチケットです。特にゼイゼイする咳が続く、鼻水がなかなか止まらない時はRSVを疑い、早めにしっかりと休養しましょう。また消毒用エタノールでの消毒が可能です。手洗いと併用して感染を防ぎましょう。

冬にはいろいろな感染症が流行しますが、予防の基本はみんな共通です。まずは体の抵抗力を付け、しっかり手洗い・うがい・咳エチケットを習慣化させましょう。

日	曜	12月の行事予定
1	木	委員会活動
2	金	かがやき集会
5	月	全校朝会、社会科見学6年
6	火	外国語活動、4時間授業(4年は5時間)
7	水	4時間授業
8	木	クラブ活動
9	金	飼育委員会発表、保護者会(3～6年) 学校評議員会(11:30～)
12	月	全校朝会、保護者会(1. 2年)
13	火	外国語活動、保健指導2年、2校時
14	水	5時間授業
15	木	
16	金	音楽朝会、避難訓練
19	月	全校朝会
20	火	外国語活動
21	水	給食終了
22	木	終業式、校内美化活動(2校時)
23	金	天皇誕生日
26	月	冬季休業開始
日	曜	1月の行事予定
10	火	始業式
11	水	給食開始、発育測定(1～3年)
12	木	席書会、委員会活動
13	金	音楽朝会、発育測定(4～6年) 4年プラネタリウム(午後)

12月の目標

◎生活目標：身の回りの整理整頓をしっかりしよう

◎安全目標：冬休みを安全に過ごそう

◎保健目標：冬を健康に過ごそう

◎避難訓練：休み時間に地震が起きた時の避難の仕方を理解する